

令和9年度

大学院工学研究科  
博士後期課程学生募集要項  
( 4 月 入 学 )

外国人留学生渡日前入試



豊橋技術科学大学

お知らせ

内容を変更する場合は、本学ウェブサイト〔入試案内>入試に関する情報>募集要項〕で公表しますので、こまめに最新の入試情報を確認してください。

## ○入学者受入方針（アドミッションポリシー）

本学では、広い視野と柔軟な思考力、豊かな学識を備えた新しい時代を切り拓く研究者、高度上級技術者を育成するため、最先端の研究、技術開発の現状を学び、先端技術・科学のフロンティアを追求します。

本学は、次のような学生を広く求めます。

1. 人と自然を愛し、地域社会や国際社会に貢献する志をもつ人
2. 技術や科学を探究する志をもち、修士相当の学力のある人
3. 自ら積極的に学び、考え、行動し、技術科学の新しい地平を切り拓く志をもつ人

## ○各専攻の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

### 【機械工学専攻】

機械工学専攻（博士後期課程）では、機械工学に関する最先端の高度な専門知識と独創性豊かな研究開発能力を有し、それらを安全で快適な社会の維持・発展に役立つ機械システムとして構築できるシステムインテグレーション能力を持ち、国際的なリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・ 機械工学に関する十分な知識を有し、この分野の研究に意欲的に取り組もうとする人
- ・ 発想が豊かで、新しい問題に対しても積極的に取り組み、社会に貢献しようとする人
- ・ 国際的に通じる、高いレベルのコミュニケーション能力の獲得に意欲的な人
- ・ 指導的立場になることを認識し、人間的な成長を心がけている人

### 【電気・電子情報工学専攻】

電気・電子情報工学専攻（博士後期課程）では、電気・電子情報工学の発展を支える材料・プロセス技術、集積電子デバイス、エネルギーシステムおよび情報通信システムなどの技術に精通し、高度な研究・開発能力およびその基礎となる豊かな学識を備えた、電気・電子情報工学分野の新しい時代を切り拓く国際的なリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・ 材料エレクトロニクス、機能電気システム、集積電子システムおよび情報通信システムのそれぞれの分野で、高度な技術開発能力を備えた国際的に活躍できる先端的上級技術者を指す人
- ・ 旺盛な好奇心をもち能動的で自覚的に課題の探究と解決に取り組み、その結果を発展させようとする意欲を持つ人
- ・ 自然科学の体系を系統的に理解し、それを応用して新しい技術を創造し、発展させようとする意欲を持つ人
- ・ 高度な表現力・コミュニケーション能力を養い、国内外での活躍を志す人

#### 【情報・知能工学専攻】

情報・知能工学専攻（博士後期課程）では、情報・知能工学分野に関する広範囲にわたる最先端の高度な専門知識と研究開発能力、およびその基礎となる豊かな学識を備え、グローバルな視点でIT・ICTおよびその応用分野の新しい時代を切り拓く国際的なリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・知的好奇心が旺盛で、幅広い教養知識とIT・ICTに関する専門的な知識を有し、この分野の最先端の研究に挑戦的に取り組もうとする人
- ・豊かな創造力・発想力を有し、新しい問題に対しても積極的に取り組み、学術的な貢献、ならびに社会に貢献しようとする人
- ・国際的に通じる、高いレベルのコミュニケーション能力の獲得に意欲的な人
- ・指導的立場になることを認識し、人間的な成長を心がけている人

#### 【応用化学・生命工学専攻】

応用化学・生命工学専攻では、応用化学・生命科学の高度な研究・開発能力および周辺分野についての幅広い最先端の高度な学識を備え、それらを統合的・発展的に活用して技術的課題を解決でき、今後の持続的発展社会の構築に求められる先導的な技術開発や応用化学・生命科学分野での先端研究開発において活躍できるだけでなく、国際舞台で十分なコミュニケーション能力をもち、世界に対して、高いレベルの研究成果を公表・発信するとともに、グローバルリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・応用化学・生命科学の先端的研究および応用研究に意欲があり修士レベルの知識を修得している人
- ・広い人間性と考え方、倫理観と社会性を有し、人類と自然との共生、公共の福祉を考慮し、応用化学・生命科学分野での最先端の高度な知識を統合的・発展的に活用して技術的課題を解決し、独創的・革新的発見や発明を目指し、国際的先端的技術者・研究者を志す人
- ・国際的に通じる、高いレベルのコミュニケーション能力の獲得に意欲的な人

#### 【建築・都市システム学専攻】

建築・都市システム学専攻（博士後期課程）では、建築・社会基盤分野における幅広い知識と、高度な実践力を合わせ持つ指導的技術者であると同時に、新しい研究を自ら開拓・遂行することによって、国際的なリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような学生を広く求めます。

- ・自然環境、社会システム、地域文化など人間生活に関わる幅広い問題に関心をもち、問題の解決に貢献しようとする人
- ・建築、社会基盤分野の高度な専門的知識を有し、この分野の最先端の研究に意欲的に取り組もうとする人
- ・国際的に通じる、高いレベルのコミュニケーション能力の獲得に意欲的な人
- ・独創的な発想に富み、難しい問題に対しても創意工夫をこらして主体的、積極的に取り組もうとする人

## 1 募集人員

研究科	専攻	募集人員
工学研究科	機械工学専攻	若干名
	電気・電子情報工学専攻	若干名
	情報・知能工学専攻	若干名
	応用化学・生命工学専攻	若干名
	建築・都市システム学専攻	若干名

## 2 出願資格

日本国外に居住し、次の各号のいずれかに該当する者のうち、出身学校から人物・学力ともに特に優秀である旨推薦され、かつ、「3 出願資格に関する事前審査」により本学が出願を認めた者とします。

但し、日本の出入国管理及び難民認定法において大学入学に支障のない在留資格を取得できる見込みの者に限ります。

- (1) 修士の学位を有する者又は専門職学位を有する者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、上記出願資格（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格した者で修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者、及び令和9年3月までに合格見込みの者で修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる見込みの者

※ 入学後は、渡日し、本学で単位を修得することが必要です。

## 3 出願資格に関する事前審査

外国人留学生入試への出願を希望する者は、本学大学院工学研究科博士後期課程における履修が可能かどうか事前に審査を行います。手続きについては、次のとおりです。

- (1) 出願資格事前審査申請書の提出

第1次募集については、令和8年5月21日(木)までに、第2次募集については、令和8年10月8日(木)までに出願資格事前審査申請書(日本語又は英語で作成されたものに限り、EMS(国際ビジネス郵便)等送付したことが確認できる方法により送付願います。)

なお、提出にあたっては、必ず事前に志望する指導教員と打ち合わせのうえ、了解を得てください。了解を得ていない場合は、申請を受理しません。

- (2) 審査結果の通知

第1次募集については令和8年6月29日(月)、第2次募集については令和8年11月9日(月)までに電子メールにより通知します。電話等による審査結果の照会には、一切応じません。

#### 4 出願手続

事前審査の結果、資格有と通知された者については、次のとおり出願手続を行ってください。

(1) 願書受付期間〔期間内郵送必着とします〕

第1次募集：令和8年7月31日（金）～令和8年 8月6日（木）

第2次募集：令和8年12月10日（木）～令和8年12月16日（水）

(2) 出願書類等（日本語又は英語で作成されたものに限りします。）

	書 類 等	摘 要
1	入 学 志 願 票	所定の用紙に必要事項を本人が記入したもの（本学様式）。 写真は、正面上半身脱帽（縦40 mm×横30 mm）で出願以前3か月以内に撮影したものを使用してください。
2	修 士 課 程 修 了 （見 込） 証 明 書	出身大学作成のもの。 ただし、出願資格(6)により出願する者は、大学院基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたことを証明する書類をもってこれに代えます。（見込みを含む。）
3	成 績 証 明 書	学部及び修士課程に関して、出身大学作成のもの。
4	推 薦 書	出身大学作成のもの。（定職に就いている者にあつては所属長作成のもの）
5	修 士 論 文 の 概 要 及 び 公 表 論 文 , 業 績 リ ス ト 等	修士論文又はそれに代わる論文の内容を2,000字程度に要約した概要を提出してください。（英語の場合は500 words程度とします。）また、研究論文、技術報告、特許及び実用新案等があれば、概要を提出してください。なお、可能な場合は研究論文等の写を提出してください。
6	検 定 料	30,000円 納入方法については、必ず出願書類送付前に問い合わせてください。ただし、日本政府（文部科学省）国費留学生は検定料不要です。

- (注) 1 本学所定の様式は本学ウェブサイト〔入試案内>入試に関する情報>募集要項〕よりダウンロードしてください。
- 2 出願書類には、黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
- 3 出願書類は、EMS（国際ビジネス郵便）等送付したことが確認できる方法により送付してください。
- 4 納入された検定料は返還しません。
- 5 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- 6 一度受理した出願書類は返還しません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所（連絡先）に変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。
- 7 出願書類を受理したときは、出願受付通知を電子メールで送付します。
- 8 身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願前にあらかじめ教務課入試室入試係まで問い合わせてください。
- 9 中国の大学を卒業または卒業見込みの者は、上記の書類に加え、中国教育部認証システム（中国高等教育学历证书查询）<http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp> より、以下の書類を印刷し、あわせて提出してください。いずれも証明書の言語表記は英文版のものとし、提出時点で Web 認証の有効期限が1か月以上残っていることが必要です。
- i) 中国の大学を卒業した者：学歴証書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表）
- ii) 中国の大学に在学中の者：オンライン在籍認証レポート（教育部学籍在线验证报告）

#### 5 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験及び口述試験）を免除し、書類選考（成績証明書、推薦書、提出論文及び研究業績等）により行います。

## 6 合格者の発表

第1次募集：令和8年9月11日（金）

第2次募集：令和9年1月29日（金）

合格者には「合格通知書」をもって通知します。

また、参考として本学ウェブサイト（入試情報）にも同日11時に合格者受験番号を掲載します。

電話等による可否の照会には、一切応じません。

＊ 入学手続関係書類について

第1次募集：令和8年11月中旬頃に合格者に送付します。

第2次募集：合格通知書と併せて合格者に送付します。

## 7 納入経費（予定額）

入学料 282,000円

授業料前期分 267,900円（年額535,800円）

なお、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

## 8 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

- ① 入学者選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- ② 入学後の学務業務における学籍・成績管理
- ③ 入学者選抜方法改善のための統計データ

## 9 その他

(1) 納入された検定料は次に掲げる場合を除き、いかなる事情があっても返還しません。

- ① 検定料を二重に払い込んだ場合
- ② 検定料を払い込んだが出願しなかった場合
- ③ 検定料を払い込んだが出願が受理されなかった場合

なお、返還手続に関する詳細は、本学から別途該当者に個別に連絡します。

(2) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人豊橋技術科学大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

## 10 書類提出及び出願に関する問い合わせ先

書類提出及び出願に関する問い合わせ先は、次のとおりです。

なお、問い合わせは、電子メールで日本語または英語により行ってください。

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1  
豊橋技術科学大学教務課入試室

E-Mail : [nyushi@office.tut.ac.jp](mailto:nyushi@office.tut.ac.jp)

## **1. Admission Policy for Toyohashi University of Technology**

The mission of Toyohashi University of Technology (TUT) is to provide technological education in addition to quality research with the aim of furthering innovation in the science and technological fields. Based on this mission, our Doctoral Program endeavors to foster advanced-level, senior engineers and researchers who will acquire cutting-edge research techniques and be well versed in the latest technological developments. These pioneers with broad views, flexible minds and profound knowledge will undertake groundbreaking research that leads the next generation of technological advances. We also value social diversity and embrace active collaboration with the local community. Through these efforts, we aim to establish ourselves as a top-class engineering university that is open to the world.

TUT extensively recruits the following types of applicants:

1. Applicants who care highly for humanity and the environment, and strive to make contributions to both local communities and the global community as a whole
2. Applicants who strive highly to acquire expertise in technology and science, and possess a master's level or the equivalent academic abilities necessary for that study
3. Applicants with a capacity for independent study, thinking and action as well as the desire to open new horizons in technology and science

## **Admission Policies for Doctoral Programs**

### **I. Mechanical Engineering**

The Doctoral Program in Mechanical Engineering aims to nurture advanced researchers and senior engineers to play an active international role as leaders in their chosen area of engineering. We expect our graduates to acquire cutting-edge research techniques and be well versed in the latest technological developments in mechanical engineering for the development of a sustainable society. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants with advanced knowledge and excellent practical ability in mechanical engineering and a desire to be a pioneer in this field of research
- Applicants with the willingness to meet the challenge of contributing to solutions to new global problems and societal development with a positive attitude and novel approach
- Applicants with a desire to improve their ability to think, judge, see and communicate so as to be effective on an international stage
- Applicants with a desire to develop their abilities as human beings, and strive to acquire a deep intellect with moral integrity to become leaders of the future

### **II. Electrical and Electronic Information Engineering**

The Doctoral Program in Electrical and Electronic Information Engineering focuses on nurturing students to become leaders with expertise in technology and science, capable of contributing to the ICT society. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants with highly specialized knowledge and problem solving abilities motivated to take up roles as leaders in Electrical and Electronic Information Engineering
- Applicants with the needed self-motivation to conduct research independently and the desire to enhance their leadership qualities
- Applicants who wish to acquire global communication skills and lead innovative research projects both at home and abroad.

### **III. Computer Science and Engineering**

The Doctoral Program in Computer Science and Engineering aims to foster advanced, senior engineers and researchers who have comprehensive and expert knowledge in Computer Science and Engineering, who are practical and creative in pursuing advanced technological development and design related to both basic and advanced technologies and have active global leadership skills as well as being able to contribute to the sustainable development of society. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants who are well-motivated to autonomously pursue the acquisition of specialized knowledge and ability in the technical fields based on information technologies, and can carry out research sustainably, creatively and inquisitively
- Applicants who can actively make use of leadership skills in planning, designing, installing and maintaining large-scale integrated information systems by utilizing advanced information technologies acquired through study in the leading information engineering fields that include applied IT / ICT technologies
- Applicants who emphasize harmony between people, the environment and machines, possess language and communication skills, and the ability to judge things from a global perspective both at home and abroad

### **IV. Applied Chemistry and Life Science**

The Doctoral Program in Applied Chemistry and Life Science offers rich educational curricula, focusing on applied chemistry and life science, to nurture graduates with outstanding scientific capability and research skills who will be recognized as leading scientists capable of playing an active role in developing the pioneering technology necessary to construct a sustainable society, and also conduct pioneering research in the fields of applied chemistry and life science to solve technological issues by integrating and applying high-level, cutting-edge knowledge. Furthermore, our department aims to nurture graduates capable publishing or presenting high-level research results accessible to the world, utilizing internationally recognized global communication skills. The program seeks the following types of applicants:

- Applicants with a strong desire to be involved in pioneering and applied research in the fields of applied chemistry and life science who have a strong background of knowledge at the master's course level
- Applicants with a clear aim to be involved in innovative research and pioneering work in applied chemistry and life science, and to become an internationally leading engineer or scientist with a deep respect for humanity, critical thinking skills, who are ethically and socially focused and can solve technological issues by integrating and applying high-level, cutting-edge knowledge
- Applicants with a strong will to acquire internationally recognized communication skills
- Applicants with a desire to contribute to society through innovative research as a leading engineer or scientist

### **V. Architecture and Civil Engineering**

The Doctoral Program in Architecture and Civil Engineering aims to foster leading engineers with extensive knowledge and excellent practical abilities for architecture and civil engineering, and advanced-level, senior engineers and researchers who can accomplish pioneering technological research as world-wide leaders.

The program seeks the following types of applicants:

- Applicants with a strong interest in a wide range of issues related to the natural environment, social systems, culture and human life, and the motivation to contribute to problem solving related to these issues
- Applicants with advanced expertise in architecture and civil engineering, and a desire to earnestly conduct state-of-the-art research in these areas
- Applicants with a desire to positively achieve a higher-level, global communication ability
- Applicants with creative ideas and the ability to actively contribute to the search for solutions to difficult problems through one's own originality and ingenuity

**THE GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING  
TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY  
INFORMATION FOR INTERNATIONAL STUDENTS  
ABOUT**

**PRE-ARRIVAL ADMISSION TO THE UNIVERSITY'S DOCTORAL PROGRAM  
FOR THE ACADEMIC YEAR COMMENCING APRIL 2027**

**1 Numbers of students to be enrolled**

Major	Numbers of students
Mechanical Engineering	a few
Electrical and Electronic Information Engineering	a few
Computer Science and Engineering	a few
Applied Chemistry and Life Science	a few
Architecture and Civil Engineering	a few

**2 Qualifications for Applicants**

Those who stay outside Japan, have any of following academic backgrounds and are recommended as excellent persons both in personality and academic ability, in addition, have been admitted as applicants in advance by Toyohashi University of Technology.

Applicants must have suitable qualifications for studying in Japan as specified in the “Immigration-Control And Refugee-Recognition Act” of Japan.

- (1) Those who have acquired or are expected to acquire a master's degree or professional degree by March 2027.
- (2) Those who have obtained or are expected to obtain a qualification equivalent to a master's degree or professional degree outside Japan by March 2027.
- (3) Those who took a course by overseas correspondence education while staying in Japan, and have acquired or are expected to acquire a qualification equivalent to a master's degree or professional degree by March 2027.
- (4) Those who have obtained a qualification equivalent to a master's degree or professional degree or those who expected to obtain one by March 2027 after completing the course at his/her educational institution which has a graduate school approved by his/her country, and recognized as eligible by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- (5) Those who have been conferred, or are expected to be conferred by March 2027, a degree equivalent to a Master's degree from the United Nations University which was promulgated by the General Assembly of the United Nations on December 11, 1972 and in accordance with the Agreement between Japan and the United Nations concerning the Act on Special Measures Incidental to Enforcement of the Agreement between the United Nations and Japan regarding the Headquarters of the United Nations University [1976, Resolution 72, Article 1, Item 2].
- (6) Those who have completed a course study at a school outside of Japan, in an educational institution as designated above in (4) of the requirements for eligibility, or in the United Nations University, and have passed the examination and screening equivalent to those prescribed in Article 16-2 of the Standards for Establishment of Graduate Schools and have been recognized as having academic abilities at least equivalent to that of a Master's degree holder, or are expected to pass by March 2027 the above examination and screening and to be recognized as having academic abilities at least equivalent to that of a Master's degree holder.

Those who have been admitted to the program must complete the coursework at the university campus in Japan in order to fulfill the program requirements.

### 3 Prior Screening for Applicants' Qualifications for Admission into the program

Those who want to apply for the program need to be gone through the screening by our university to be checked the ability to enroll into the program. The following is the procedure for applying for prior screening.

(1) Submission of Application Form for Prior Screening

Applicants must submit the application form by registered mail like EMS by **Thursday, May 21, 2026**.  
(For Second Invitation, by **Thursday, October 8, 2026**)

Applicants are supposed to consult with a prospected supervisor at TUT before submission of the application. If applicants have not got the prospected supervisor's acceptance, this university will not accept your application.

(2) Notification of the result

The result of the screening will be informed to applicants by E-mail by **Monday, June 29 2026**.  
(For Second Invitation, by **Monday, November 9, 2026**)

We do not reply any inquiries by phone or other means.

### 4 Application Procedure

Those who have passed the prior screening should apply for the program as follows:

(1) Period for acceptance of the application documents

First Invitation: **Friday, July 31, 2026 to Thursday, August 6, 2026**

Second Invitation: **Thursday, December 10, 2026 to Wednesday, December 16, 2026**

(2) Application Documents:

Application Documents should be written in Japanese or English.

1 Application using the prescribed form

I.D. photograph (40×30 mm) (taken within the past 3 months) pasted to the prescribed form.

2 Notarized copy of a diploma for a master's degree

Applicants who meet the eligibility profile (6) must submit the certificate of passing qualifying examinations and have the appropriate academic ability equivalent or superior to a master's degree or a professional degree. (Including the certificate of prospective passing qualifying examinations.)

3 Official transcripts of academic records of the undergraduate program and the master's program

4 Letter of recommendation issued by the applicant's university, or by the employer if the applicant is presently employed.

5 Summary of the master's thesis (either about 2,000 words in Japanese or about 500 words in English).

Summary and copy (if possible) of research papers, technical reports, new designs for practical use and their patents if you have them.

6 Application Fee: 30,000 yen

For the payment method of the application fee, please inquire at the Office for Admissions, Educational Affairs Division of the university prior to this application.

No application fee is required for those who will be Japanese Government Scholarship students in April 2027.

Note: (1) The application should be written either in black ink or with a black ballpoint pen.

(2) Application documents should be sent by registered mail like EMS.

(3) Application fee of 30,000 yen is nonrefundable.

(4) An incomplete application shall not be accepted by the office.

(5) The application documents which have been accepted once is not returned to the applicants. After the application has been accepted, no amendments can be made.

In case of the applicant changes his/her address, he/she should promptly notify the university of the new address.

(6) After the documents have been accepted, a notification of acceptance of the application will be sent to the applicants by e-mail.

## 5 Selection

The selection will be carried out based on the application documents (official transcripts of academic records, letter of recommendation, thesis, research papers and research performance etc.).

## 6 Announcement of Admission

The application numbers of successful applicants will be displayed on the university's website (Japanese) at 11 a.m. on **Friday, September 11, 2026**. (For Second Invitation, on **Friday, January 29, 2027**)

Notification of admission will also be mailed to all successful applicants.

No inquiry will be accepted by telephone or other means.

\* About enrollment procedure documents

[First Invitation]

All successful applicants will receive enrollment procedure documents around the middle of November 2026.

[Second Invitation]

All successful applicants will receive enrollment procedure documents with notification of admission.

## 7 Fees Payment (Estimated amount)

Admission fee: 282,000 yen

Semiannual tuition fee: 267,900 yen (Annual tuition: 535,800 yen)

Note: In the case of a revision of the tuition fee, the new tuition fee will be applied from the time the revision has been made.

## 8 Handling Personal Information

The personal information described on the application documents such as address, name, date of birth, etc. will be managed appropriately, and not used except the following purpose of use.

- ① Student selection, announcement of admission, entrance procedures and accompanying matters for those.
- ② Management of register, academic record in the academic affairs after enrollment.
- ③ Statistical data for making improvement of method for the selection of entrants.

## 9 Others

Application fee is not refundable EXCEPT in the following cases;

- ① The applicant has already paid the nonrefundable application fee.
- ② The applicant has not submitted the application materials.
- ③ The applicant is otherwise ineligible for application.

For detailed information about refund processing, applicants will be contacted by Office for Admissions, Educational Affairs Division.

## 10 For further inquiries, please contact:

Office for Admissions, Educational Affairs Division

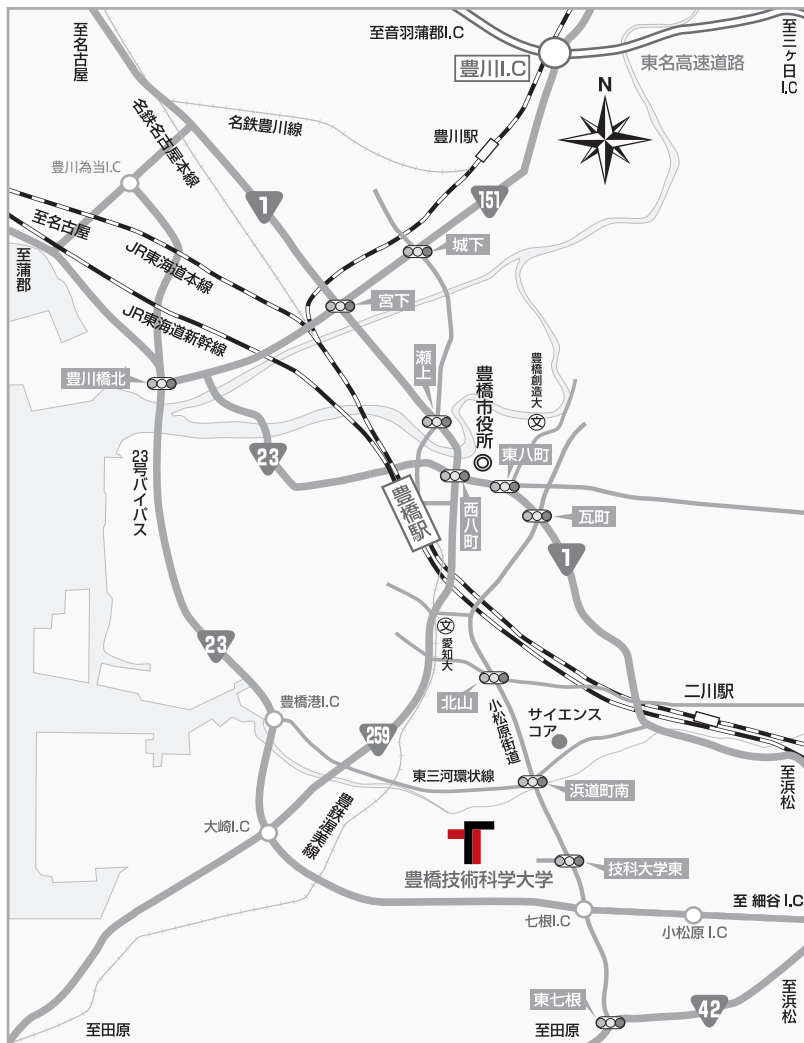
Toyohashi University of Technology

Tempaku-cho, Toyohashi 441-8580, Japan

E-mail : nyushi@office.tut.ac.jp

Note: Inquiries are available only by e-mail in Japanese or English.

# 国立大学法人 豊橋技術科学大学交通案内

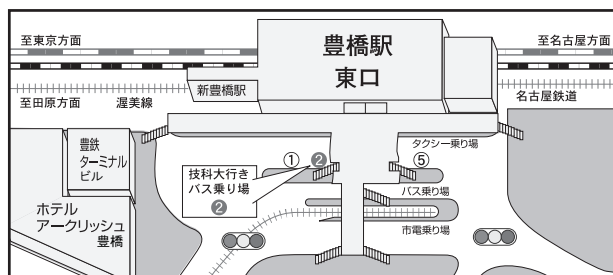
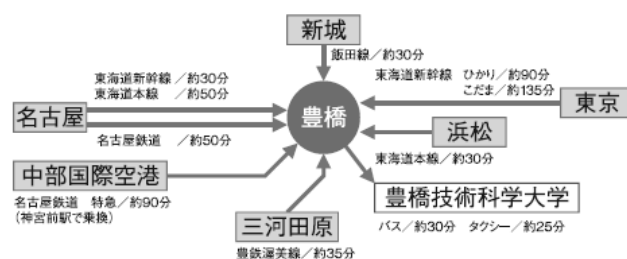


## 豊橋駅まで

- 東海道新幹線** 名古屋駅から豊橋駅まで約30分  
東京駅から豊橋駅まで「ひかり」で約90分  
「こだま」で約135分
- 東海道本線** 名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分  
浜松駅から豊橋駅まで約30分
- 名古屋鉄道** 名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分  
中部国際空港駅から豊橋駅まで  
特急で約90分（神宮前駅で乗換）

## 豊橋駅より

- バス** 豊橋駅東口2番のりばから  
豊鉄バス豊橋技科大線に乗車  
『技科大前』で下車 所要時間約30分
- タクシー** 豊橋駅前から南へ8.2km 約25分  
(豊橋駅～技科大 約3,000円)
- 自家用車にて** 東名高速道路 音羽蒲郡I.C.または豊川I.C.から約1時間



お問い合わせ先

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学 教務課入試室

TEL : 0532-44-6581

FAX : 0532-44-6582

E-mail: [nyushi@office.tut.ac.jp](mailto:nyushi@office.tut.ac.jp)

URL: <https://www.tut.ac.jp/>